



アジア健康構想・アフリカ健康構想の更なる推進

内閣官房健康・医療戦略室／内閣府 健康・医療戦略推進事務局

健康構想に対しては、各省・各機関において様々な施策が展開されているところ、以下のような取組により、関係機関間、相手国との連携を強化し、より強力に健康構想を推進していく。

アジア健康構想・アフリカ健康構想の更なる強化に向けた取組（案）

1. 関係機関・施策の連携強化

① 施策・取組の体系化（スライド5参照）

各省、関係機関等が展開する広範な施策や取組事例（企業・団体等の取組を含む。）を集約し、取組の全体像を体系化

② 関係機関・施策間の連携強化

施策・取組の全体像の把握・体系化を梃に、関係機関の取組の相互把握、施策間連携、相手国に対する一体的な打ち出しなどの連携を強化

2. 発信の強化

③ 重要外交イベント機会の活用

ASEAN会合、TICAD等国際会合、相手国との国交樹立に係る周年事業などの重要外交イベント機会の最大限の活用

※ 2022年は、アフリカ開発会議TICAD8（2022年8月@チュニジア）が開催。インド（国交70周年）、ウガンダ（国交60周年）。

④ 対外発信の強化

健康構想の取組や優れた施策や事業例のビジュアル化、映像化を図り、アジア・アフリカ各国、さらには国内に対する発信力を強化

3. 相手国とのネットワーク強化

⑤ 在外公館との連携強化

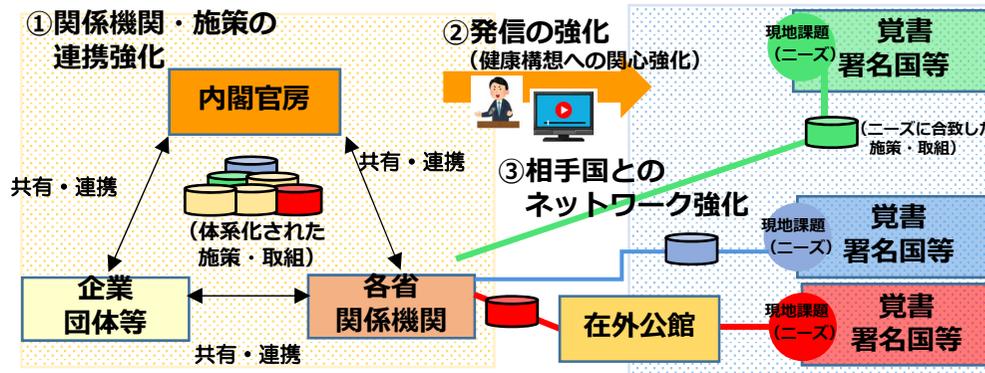
担当者会議の随時開催などを通じMOC署名国在外公館との連携を強化し、相手国における健康構想の推進、各種施策の展開、プロジェクトのフォローアップ体制を強化

⑥ 相手国のキーパーソンとの連携、ニーズ把握の強化

相手国とのヘルスケア合同委員会、在外公館との連携強化等を梃に、現場を含む相手国キーパーソンとの連携、課題・ニーズの把握を強化

健康構想（二国間・企業を通じた取組を核とするもの）とグローバルヘルス戦略（国際機関連携とODA等を通じた取組を核とするもの）を車の両輪として推進。

取組強化後のイメージ



- ・相手国の政策や現場ニーズにより合致した取組（ストーリー性）。
- ・デジタルなどヘルスケア分野のトレンドを見据えた協力案件（トレンド性）、
- ・両国が協力の好事例として評価し得る協力案件（シンボル性）、をより意識した取組

參考資料

1. 協力覚書による健康構想の推進

互恵的な協力分野を特定の上、健康構想を推進するため協力覚書（MOC）を署名。アジア、アフリカにおける健康長寿社会の実現と持続可能な成長を目指すべく、各省、関係機関で連携の上、着実に取り組んできた。

| | | | | | |
|---------------------|----------------------|-----------------------|---------------------|---------------------|----------------------|
| | | | | | |
| インド (2018年10月署名) | フィリピン (2019年2月署名) | インドネシア (2020年9月署名) | ウガンダ (2019年8月署名) | セネガル (2019年8月署名) | タンザニア (2019年8月署名) |
| | | | | | |
| ラオス (2020年11月署名) | ベトナム (2020年7月署名) | タイ (2021年8月署名) | ガーナ (2019年8月署名) | ザンビア (2019年8月署名) | ケニア (2021年12月署名) |

2. 覚書署名国における取組事例

| | | |
|--|---|-----------------------|
| | <ul style="list-style-type: none"> 滅菌施設の建設・運営、院内物流システムの導入のための調査（鴻池運輸） 救急医療分野における人材交流（日本救急医学会、日本外傷学会／全インド医科大学） | 内閣官房/JICA 厚労省 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ICT遠隔医療の普及（（株）メロディインターナショナル等） コロナ禍における子どものメンタルヘルスの診療能力向上に関する事業（国立国際医療研究センター） | 内閣官房 厚労省 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 透析医療機器の管理体制の構築（雪の聖母会聖マリア病院） | 厚労省 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 小児外科卒後研修事業（日本WHO協会） | 厚労省 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 公立病院における産婦のサービス満足度改善のためのディスプレイ分娩キットの普及・実証事業 | JICA 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 診断精度向上事業（（株）富士フィルム） AI診断システムの国際展開に向けた調査研究 | 経産省 総務省 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 医療廃棄物の分散処理体制構築に向けた小型焼却炉導入による保健衛生向上に係る基礎調査（（株）ステラ環境） | 内閣官房 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 衛生用品・アルコール消毒液の製造・販売事業 | JICA 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 農村部の感染症・母子保健等に関する医療サービス向上のための案件化調査 | JICA 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 離乳期栄養強化食品事業 尿検査自動化技術普及促進事業 | JICA JICA 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> CT画像診断検査技術水準均てん化事業（国立国際医療研究センター） | 厚労省 等 |
| | <ul style="list-style-type: none"> 周産期分野における現地指導医育成を通じた超音波画像診断装置普及・実証・ビジネス化事業 | JICA 等 |

健康構想に対しては、各省、各機関が広範な施策や取組を展開。その全体像を把握し、各施策、取組間の有機的な連携や、相手国に対して一体的に打ち出しを図っていくことが重要。

<各省、各機関が展開する施策、取組の類型>

- | | |
|---|--------------------------|
| ①相手国に関する民間企業・機関の関心喚起（調査、情報提供等） | （例：相手国の基礎調査事業） |
| ②対象国のニーズに合わせたサービス・製品の開発、実証、事業展開支援 | （例：開発事業、実証事業） |
| ③民間企業・機関と対象国ステークホルダーのネットワーキング、トップセールス、対外広報の実施 | （例：展示会、商談会） |
| ④民間企業・機関と国際機関との連携促進 | （例：国際機関の調達における日本製品の受注支援） |
| ⑤社会的基盤の整備（制度・事業環境整備、規制調和等） | （例：人材育成研修） |
| ⑥学術研究における協力 | （例：研究事業） |

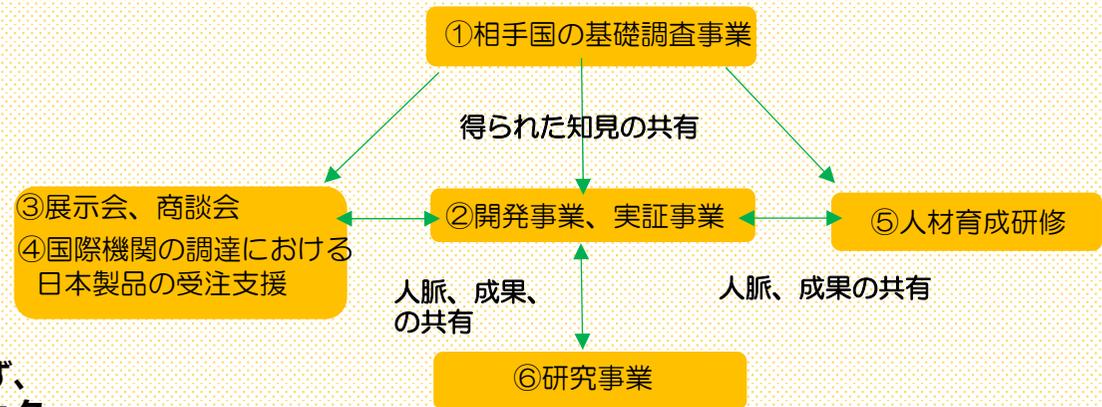
企業等支援
を通じた貢献

包括的
基盤整備

全体像の把握・体系化で期待される効果



（例）製品・サービスの単なる展開支援のみならず、人材育成に関する内容を盛り込んだ複合的プロジェクトを各省、関係機関で連携して行うことにより、相手国における事業や日本の技術の更なる普及などに期待。



相手国における事業、日本の技術の更なる普及による
海外展開・UHC推進

| 相手国に関する民間企業・機関の関心喚起 (調査、情報提供等) | 対象国のニーズに合わせたサービス・製品の開発、実証、事業展開支援 | |
|--|---|---|
| アジア/アフリカ健康構想の実現に向けた調査事業 (内閣官房) | ICT海外展開パッケージ支援事業(総) | 中小企業・SDGsビジネス支援事業 (JICA) |
| 途上国における課題、民間技術の活用可能性に関する情報発信 (JICA) | 再掲：医療技術等国際展開推進事業(厚) | 海外投融資 (JICA) |
| 貿易投資促進アドバイザー (JICA) | 開発途上国・新興国等における医療技術等実用化研究事業 (厚・AMED) | 現地ニーズを踏まえた海外向け医療機器開発支援 (SMEDO) (NCGM) |
| 各種調査レポート、セミナー (JETRO) | 栄養改善ビジネス国際展開支援 (農) | 医療機器開発海外展開人材育成プログラム (NCGM) |
| アフリカビジネスデスク(JETRO) | ヘルスケア産業国際展開推進事業(経) | 日ASEANにおけるアジアDX促進事業 (JETRO) |
| | 再掲：技術協力活用型・新興国市場開拓事業(経) | 一般の金融機関が行う金融を補完する出融資 (財・JBIC) |
| | 再掲：公衆衛生分野におけるインフラ海外展開支援 (環) | 民間企業・機関と国際機関との連携促進 |
| 民間企業・機関と相手国ステークホルダーのネットワークワーキング、トップセールス、対外広報の実施 | 社会的基盤の整備 (制度・事業環境整備、規制調和等) | WHO事前認証及び推奨の取得並びに途上国向けWHO推奨医療機器要覧掲載推進事業(厚) |
| 再掲：アジア/アフリカ健康構想の実現に向けた調査事業 (内閣官房) | 技術協力を通じた人材育成・制度整備・医療機材供与 (外・JICA) | 国際機関の調達枠組を活用した医薬品・医療機器産業等の海外展開推進事業 (厚) |
| 在外公館等による現地での側面支援 (外) | 無償資金協力・円借款を通じた医療施設整備・機材の供与 (外・JICA) | 学術研究における協力 |
| 公衆衛生分野におけるインフラ海外展開支援 (環) | 医療技術等国際展開推進事業(厚) | 地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム SATREPS (文・JICA・AMED) |
| 海外事務所による側面支援(JETRO) | アジア国際共同治験環境整備・医薬品等市場活性化促進事業 (厚・ERIA) | e-ASIA共同研究プログラム (文・JST・AMED) |
| 中国/タイ高齢者産業商談会(JETRO) | 薬事規制に関するアジア諸国等とのシンポジウム・規制当局間会合 (厚・PMDA) | 新興感染症研究基盤創生事業 (文・AMED) |
| アジア/アフリカ医療機器商談会(JETRO) | アジア医薬品・医療機器トレーニングセンター事業 (厚・PMDA) | アフリカにおける顧みられない熱帯病 (NTDs) 対策のための国際共同研究プログラム (文・AMED) |
| 再掲：アフリカビジネスデスク(JETRO) | 技術協力活用型・新興国市場開拓事業(経) | 地球規模保健課題解決推進のための研究事業 (厚・AMED) |
| 海外展示会への日本ブース出展 (JETRO) | アフリカきれいな街プラットフォーム(環) | |
| | グローバル臨床研究ネットワーク拠点形成事業 (NCGM) | |
| | アジアAROアライアンス “ARISE” (NCGM・AMED) | |

アジア健康構想の下での主な取組

人材

救急医療分野 人材交流・育成事業(インド) 厚労省

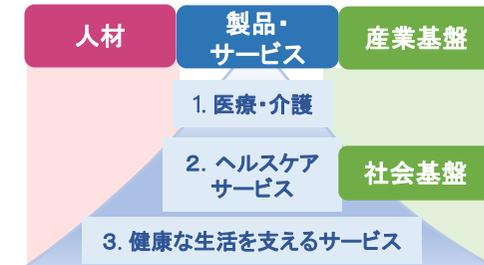
日本救急医学会
日本外傷学会

(双方向の人材交流)

全インド医科大学

インドでの臨床修練
(手術・手技の研修)

日本での災害医療
研修



人材 **製品・サービス** **産業基盤**

滅菌施設の建設・運営、院内物流システムの導入のための調査(インド) 内閣官房 JICA

タミル・ナドゥ州

鴻池運輸による滅菌施設の設立・運営、院内物流システムの導入計画

医療滅菌体制、病院サービスの質の向上等への貢献に期待

人材 **製品・サービス**

診断精度向上事業(タイ) 経産省

富士フイルム FUJIFILM Value from Innovation

内視鏡の診断データを活用した消化器がん症例DBや診断プラットフォームづくりに向けて、2021年度にニーズ等を調査。

タイ政府や医学界と共に消化器がん診断の改善に取り組み、内視鏡基盤強化を図る。

また内視鏡の販売促進だけでなく、蓄積したデータのAI教師データへの活用も期待できる。

診断の改善による疾病の治療向上、更に内視鏡の販売促進に期待。

アフリカ健康構想の下での主な取組

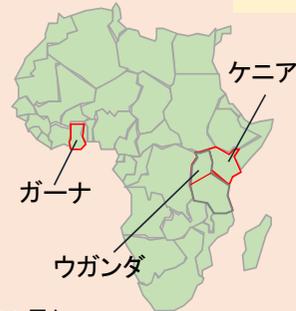


人材 製品・サービス 産業基盤

民間事業組成可能性などに関する調査(2019年度)(ケニア、ガーナ、ウガンダ) 内閣官房

アフリカ進出済の企業と進出を計画中の企業と共に下記現地調査を実施。

- ◆ ビジネスセミナー実施、日本人医師の巡回診療の視察。(ケニア)
- ◆ 味の素ファンデーションが離乳食サプリメント販売事業展開中。(さらなる展開可能性等について関係者と意見交換。)(ガーナ)
⇒相手国保健省との関係強化、シスマックス社、NEC社との連携に繋がり、国際機関連携無償資金協力(2件)の交換公文(E/N)書簡に署名。(2021年10月)
- ◆ サラヤ株式会社が、ウガンダ国内の病院・空港向けに衛生用品・アルコール消毒液の製造・販売事業を展開中。(ウガンダ)



製品・サービス

離乳期栄養強化食品事業(ガーナ) JICA

日本企業の有する食とアミノ酸の知見と技術を活かし、乳幼児の栄養改善に貢献できる食品を開発、現地生産体制を構築。

低体重、低身長などの子どもの成長課題の改善。

ガーナ産大豆を主原料とする製品の現地生産を通じ、農業促進、現地企業の能力向上、雇用の創出。



人材

CT画像診断検査技術水準均てん化事業(ザンビア) 厚労省

CT画像診断及び心臓カテーテル血管造影診断技術の向上に関する。放射線機器を持つ周辺地域へも技術指導、医療安全研究等を実施。

疾患の早期診断/治療が可能

3D画像の提供により術時間が大幅に短縮
医療技術、医療安全水準が均てん化

